

保護者の皆様へ

高浜市立吉浜小学校長 加藤 応子

平成29年度全国学力・学習状況調査の状況報告について

清秋の候、保護者の皆様にはご清栄のこととお喜び申し上げます。

去る4月18日に全国学力・学習状況調査を実施しました。これは、国語科・算数科の2教科の学力と生活習慣や学習環境等に関する調査で、全国の小学校6年生を対象に実施されました。その結果が8月末に学校へ届き、9月4日に6年生のご家庭へ個人票を配付しました。本校6年生の結果については、次のような傾向が見られました。この結果を今後の指導に役立てていきたいと思っております。

【国語科】

A（主として知識に関する問題）、B（主として活用に関する問題）ともに、算数よりよくできていました。領域別では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」がやや不十分という結果でした。具体的には、話す・聞く能力の「互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合う」問題と、読む能力の「俳句の情景を捉える」問題で誤答が多く見られました。本校の児童の傾向として、「文章を読み取り理解する」ことを苦手としています。また、漢字の読み書きについては、学年相応の力があることが分かりました。

【算数科】

A（主として知識に関する問題）、B（主として活用に関する問題）ともに、やや不十分な結果となりました。A問題では、量と測定の「任意単位による測定について理解している」問題や、数量関係の「資料から、二次元表の合計欄に入る数を求めることができる」問題で誤答が目立ちました。また、B問題では、「数と計算」の「問題に示された二つの数量の関係を一般化して捉え、そのきまりを記述できる」問題や、「直線の数とその間の数の関係に着目して、示された方法を問題場面に適用することができる」問題で誤答が目立ちました。基礎的な計算力については、学年相応の力があることが分かりました。

【質問紙調査】○…よいところ、☆…課題となるところ

■生活習慣・自分のこと

- 朝食を毎日食べている。また、毎日同じくらいの時刻に起きている。
- ものごとを最後までやり遂げて、うれしかった経験がある（個人や学級で）。
- 学校のきまりを守っている。 ○将来の夢や目標をもっている。
- ☆家庭学習の時間が短い（平日・土日にかかわらず1時間未満の児童の割合が高い）。
- ☆家で、学校の授業の復習をしている児童の割合が低い。

■学習に対する関心・意欲・態度

- 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる。
- 読書は好きである。
- ☆原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思っている。
- ☆自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思っている。

■学校や家での生活、地域とのかかわり

- 家の人と学校での出来事について話をする。
- 家の人や授業参観や運動会などの学校行事に参加してくれる。
- 今住んでいる地域の行事に参加している。

【結果から見られる課題、本校で取り組んでいくこと】

- ・読書は好きであるが、文章を読み取り理解する能力に課題がある。今後も「朝の読書」は継続し、文章から情報を獲得する力を養う素地を作る。また、さまざまな文章表現に触れられるよう、好みのジャンル以外の本を読むことができるように働きかける。
- ・話す・聞く能力を高めるために、授業の中で、自分の思いをみんなに伝えたり、相手の思いを受け止めたりするような、対話的で深い学びとなる学習場面を生み出す努力をする。
- ・算数科では、少人数指導により基礎的な計算力の向上が見られるので、これを継続する。
- ・学習や行事を絵日記や作文などで繰り返し振り返らせることで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることの苦手意識を軽減する。

【家庭にお願いしたいこと】

- ・読書については、「好き」と答える割合が高いので、さまざまな本に興味をもてるように普段読まないような本を紹介してください。
- ・家庭での学習時間がやや短いです。宿題以外にも、家庭で復習や予習・読書などを進んで行うように声をかけてください。
- ・テレビや情報端末などの使用時間について、家庭でルールを決めてください。これが規則正しい生活の基盤となり、家庭学習の時間の確保につながります。ネットにまつわるトラブルや長時間の端末操作による睡眠不足が増えています。使い方についても親子でよく話し合ってください。